

# TATA

●広島パークヒル病院 広報誌

第5号  
2026 Spring Vol.5

F I T 医療法人 和同会  
福祉 医療 地域  
medical corporation WADOKAI

安心と笑顔  
心つながる場所がここにある



## Contents

- ・地域医療連携室から
- ・患者サービス向上の取り組み
- ・院内イベント紹介

# ●地域医療連携室から

◎2025年度実績

	回復期リハビリ病棟 46床	医療療養病棟 50床	緩和ケア病棟 18床	合計 104床
平均年齢	86.2歳	83.0歳	80.1歳	83.8歳
年間入院患者数	168人	73人	96人	337人
年間退院患者数	178人	75人	93人	346人
入院患者延数	12,944人	17,559人	4,482人	34,985人
平均入院患者数	35.5人	48.1人	12.3人	95.8人
平均在院日数	74.8日	237.3日	47.4日	102.45日
病床稼働率	77.1%	96.2%	68.2%	84.1%

まず当院の特徴は、高齢の入院患者さんが多いことです。入院患者さんの80歳以上の割合は回復期リハビリ病棟82%、医療療養病棟71%、緩和ケア病棟58%となっています。

回復期リハビリ病棟は認知症や超高齢、医療依存度の高い患者さんも多く入院されていますが、在宅復帰率は80%以上です。医療療養病棟は経口摂取への移行を積極的に取り組んでおり、気管カニューレ抜去や経管栄養から経口摂取に移行でき施設に移られた方もおられ、在宅復帰率は17%となっています。緩和ケア病棟は長期入院と短期間で退院される患者さんとおられ、症状緩和を行い2名の患者さんが自宅退院されました。

なお、4月から入退院支援看護師が不在となっております。今まで通り、地域連携全般に関する事は相良（さがら）連携室長、入院のご相談は回復期リハビリ病棟は厚井（こうい）相談員、医療療養病棟は岡本（おかもと）相談員、緩和ケア病棟は片岡（かたおか）相談員まで。併設の介護老人保健施設西広島幸楽苑の入所のご相談は高下（こうげ）相談員、門田（かどた）相談員までお気軽にご相談、ご連絡をお願いいたします。

最後に、日頃よりたくさんの患者さんをご紹介いただき誠にありがとうございます。今後も急性期病院の受け皿になるため、ご相談があればできるだけ早期の受け入れを心掛け、新たに加わったスタッフとともに地域の皆様に安心して入院していただける病院づくりを進めてまいります。

今後ともよろしくお願いたします。



## ●患者サービス向上の取り組み

### □離床センサー機能付きベッドの導入

～患者さんの転倒転落予防とストレス軽減～

これまではクリップセンサーの装着、マットセンサーの設置で対応しており、患者さんにとっては拘束感、ストレスになっていました。このベッドでは、ナースコールを押すことができない患者さんの動きを、内蔵されたセンサーにより、非装着で把握することができます。起き上がり、立ち上がり、離床など、設定に合わせて反応し、スタッフPHS、ステーションに発信します。患者さんに優しいベッドです。現場スタッフの声として、患者さんの動きを素早くキャッチし、ベッドサイドに駆けつけることができるようになりました。また、患者さんへのクリップセンサーの装着、マットセンサーの設置、撤去、点検、保管の作業負担が軽減されたと好評です。



### □ポジショニングクッションの導入

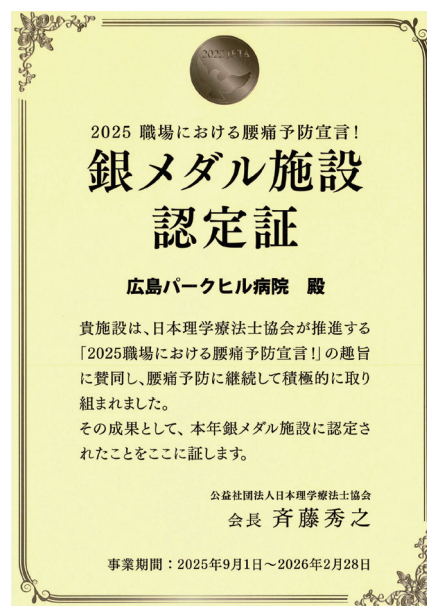
ポジショニングクッションとは、自分で体位変換をするのが困難な患者さんに対して使用し、体位変換や快適な姿勢保持をサポートするクッションです。クッションを上手に利用することで、快適な寝姿勢の維持や体圧の分散を行い、褥瘡予防や関節拘縮の抑制、筋肉の緊張緩和、呼吸や摂食の改善など多くのメリットがあります。今までは、ご家族にホームセンター等で枕やクッションを購入していただき使用しておりましたが、耐久性、衛生面が気になっていました。この度、ポジショニングクッションを導入したことにより、患者さんにあったものを提供できるようになりました。また、蒸れにくく、蓄熱しにくい素材で、カバーも付いており汚れを気にせず使用でき、クッションも丸洗いで乾きやすく衛生的です。



## ●院内イベント紹介

### □腰痛予防講習会

職員の健康管理と安全な業務遂行を目的として、腰痛予防に関する研修を実施しました。医療・介護現場では、体位変換や移乗介助など、腰に負担のかかる場面が多くあります。研修では、腰痛が発生する原因を学ぶとともに、無理のない身体の使い方や正しい姿勢の重要性について理解を深めました。演習では、重心の移動や足の位置など、腰への負担を軽減する具体的なポイントを確認し、日々のケアに活かせる内容となりました。また、腰痛は身体的な負担だけでなく、ストレスなどの心理的要因とも深く関係していることについても学びました。緊張や不安、疲労が続くと筋肉がこわばり血流が悪くなることで、痛みの発生や悪化につながることもあります。日々の業務においても、適度な休息や気分転換、職員同士の声かけなど、ストレスをため込まない工夫の大切さを再確認しました。



## たったのひとりごと

4月に広島パークヒル病院には3名【リハビリテーションセンター（理学療法士）、事務、営繕】、西広島幸楽苑には1名【地域医療連携室（社会福祉士）】、西広島あかり苑には2名、合わせて6名の新しい職員さんが加わったんだ。

みんなもう職場には少し慣れてきたかな？仕事のことは僕には分からないけど、僕のこと見かけたら気軽に声をかけてほしいな。



広報誌  
イメージキャラクター  
たった

※名前の由来／広島弁の方言「たう」は届くの意味になります。足りたこと【たった】【TATTA】

## ■病院理念

◎常に患者さんご家族の立場に立って考え行動し、医療・保健・福祉の分野で連携充実を図り、地域のニーズに応えます

## ■基本方針

- ①研鑽と協調に努め、安全で質の高い医療サービスを目指します
- ②地域住民と共に歩み、互いに尊重し、喜び、生きがいのある医療を推進します
- ③豊かな人間性を養い、資質の向上に努めます

外来のご案内 休診日／土・日曜日、祝祭日、盆、年末年始

診療時間	月	火	水	木	金
9:00～12:00	羽路 池田	土井	濱田 池田	羽路	土井 池田
14:00～16:00	荒木 池田	川本	川本 池田	荒木	池田

医療法人 和同会

## 広島パークヒル病院



診療科目／内科・脳神経内科・リハビリテーション科・放射線科  
回復期リハビリテーション46床・医療療養50床・緩和ケア18床  
〒733-0851 広島市西区田方2丁目16-45  
TEL (082) 274-1600 FAX (082) 274-1322  
<http://ph.wadoukai.jp/>

- 広島パークヒル病院 訪問リハビリテーション TEL (082) 272-7538
- 居宅介護支援事業所 おまかせ西広島 TEL (082) 507-1288
- 訪問看護ステーション ハローナース西広島 TEL (082) 274-3838
- 介護老人保健施設 西広島幸楽苑 TEL (082) 274-1311
- 西広島幸楽苑 通所リハビリテーション TEL (082) 507-1367
- 西広島グループホーム なごみの家 TEL (082) 274-1600
- 介護付き有料老人ホーム 西広島あかり苑 TEL (082) 271-6511



- 車の場合／西広島バイパスから広島湯来線を北に5分  
山陽自動車道五日市ICから広島湯来線を南に10分
- バスの場合／「美鈴が丘・山田団地」「美鈴が丘高校」行き  
広島高等技術専門学校前下車 徒歩5分

## 編集後記

新緑のまぶしい季節となりましたが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。今号の表紙のとおり、当院の入り口や敷地内には何本か桜の木があり、毎年春になると満開になり、患者さんやご家族の目を楽しませてくれます。お花見に出かけることが困難な患者さんも、桜のそばでの写真撮影や渡り廊下から桜を見ることができ、少しは季節を感じていただけたようです。

私も通勤時や仕事中に満開の桜を見ていると、それだけで気持ちが和らいでいました。 (広報委員会委員長 O)